



西北地域県民局地域農林水産部 つがる家畜保健衛生所
津軽地方家畜衛生推進協議会

つがる市木造若竹2-1 TEL 0173-42-2276 FAX 0173-42-6087

再確認！高病原性鳥インフルエンザ発生予防対策！

全国的に野鳥などから本病ウイルスが確認されており、いづどこにおいても、発生するおそれがあることから、厳重な警戒が必要です。引き続き、念入りな飼養家きんの健康観察を行い、異状が見られた場合は、早期通報を行うようお願いします。

特に以下の点の点検・確認をお願いします！

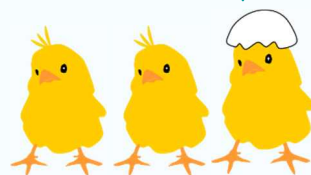
野鳥、ねずみ等の野生動物対策！

- 小型の野生動物が家きん舎の外部から侵入し得る経路がないか点検
- 家きん舎周囲に野生動物の隠れ場所となる物品を置かない
- 家きん舎周辺の草刈りを行う
- 周辺の樹木の枝が家きん舎まで伸びている場合には剪定する

裏面も見てね！

人や車両を介したウイルスの持ち込み防止！

- 車両については農場の出入口で入念に消毒する
- 家きん舎に入るときには、手指及び長靴の消毒、
家きん舎専用の衣服及び長靴の使用を徹底する
- 消毒などの措置は、記帳により習慣付ける



次のような異状が見られた場合、すぐに家畜保健衛生所へご連絡下さい！

- 突然死亡する・死亡率が急激に上がる
- 産卵率が低下する
- 顔面、肉冠のチアノーゼ（赤黒いむくみ）
- せき、くしゃみ、神経症状（動きがおかしい）
- 家きんがまとまって死亡、またはうずくまっている



とさかと
肉冠のチアノーゼ



脚部の出血

写真：動衛研HPより

早期発見、早期通報をお願いします！

連絡先：つがる家畜保健衛生所 0173-42-2276
(土日休日緊急用携帯 090-8788-7459)

我が国では、これまで家きん肉及び家きん卵を食べることにより、鳥インフルエンザウイルスが人に感染した事例は報告されていません。

発生予防対策の重要ポイント

農場内に入る車両は、例外なく消毒を実施しているか。



確実な車両消毒の実施



看板やゲートの設置

農場外



壁や床の破損がないか(外の光が漏れている所は要注意)



防鳥ネットの破れがないか

農場内

小型の野生動物が侵入し得る経路がないか。



排水溝等からの侵入防止対策(鉄格子の設置)

家きん舎内に入る人・物(長靴、衣服など)は、例外なく消毒を実施しているか。



家きん舎



踏込消毒槽の設置・消毒液の交換
衣服や長靴の更衣・履替え



野生動物が隠れる場所を作らないように整理された鶏舎周辺



野鳥の休息・避難場所や小動物の移動経路となる樹木や藪がないか



集卵用コンベアや除糞ベルトの開口部の隙間対策。(写真は、稼働時以外はカバーを設置し、隙間をなくしている事例。)



家きん舎周辺は野生動物を寄せ付けないよう、整理・整頓しているか。